

# 県民カレッジテレビ放送講座



## D1333 健康くすり学 ぐすりとからだのいい関係 第1回 くすりと食物

東洋における食文化の中に、薬食同源の思想がある。この考えから生まれた「薬膳」を中心に、食べながら治すということに焦点を当て、食物と健康について考える。(29分)



## D1334 健康くすり学 ぐすりとからだのいい関係 第2回 くすりとは何か

「漢方薬・民間薬・合成医薬」を取り上げながら、薬とは何かに迫る。(29分)



## D1335 健康くすり学 ぐすりとからだのいい関係 第3回 くすりの使い方

我々に一番わかりにくい薬の調合を取り上げ、そのメカニズムを追うことにより、薬について理解を深める。(29分)



## D1336 健康くすり学 ぐすりとからだのいい関係 第4回 いろいろなくすり

薬の形とその効果、使い方について取り上げ、それぞれの形に意味があることを認識する。あわせて新しい剤形と利用効率についても紹介。(29分)



## D1337 健康くすり学 ぐすりとからだのいい関係 第5回 くすりを飲む

薬物体内動態と合理的投与計画という専門的な分野を、「からだの中での薬の旅」「くすりの飲み方・効かせ方」という観点でわかりやすく説明。(29分)



## D1338 健康くすり学 ぐすりとからだのいい関係 第6回 からだに合ったくすり

臓器の機能をはじめとした子どもの特性に考慮した薬の使い方に焦点を当て、その特殊性や注意事項を紹介。また老人や妊婦などの場合も考える。(29分)



## D1339 健康くすり学 ぐすりとからだのいい関係 第7回 家庭の常備薬

家庭での処置あるいは治療可能な病気に対する薬の使い方、選び方、保管方法などを具体的に解説し、常備すべき薬についての簡単な知識を紹介。また病院で処方される薬と薬局で買える薬の違いも考える。(29分)



## D1340 健康くすり学 ぐすりとからだのいい関係 第8回 新しいくすり

酵素の働きやニューバイオにより新しい薬が生まれつつある中、新薬を求めてのぎを削っている様子を紹介。また今後、開発される可能性のある薬も取り上げる。(29分)



## D1341 健康生活学 第1回 眠れない

夜型生活の影響やストレスなどが原因で成人人口の15～30%が不眠に悩んでいる。しかし、近年の医学の発達で睡眠を客観的に評価できるようになり、不眠になる原因が明らかになりつつある。いくつかの原因を紹介しながら、その治療法そして一般衛生学について学ぶ。(29分)



## D1342 健康生活学 第2回 手足の冷えと冷え性

冷えは手足の末梢に現れることが多いが、腰や背中などにも現れる。まだ詳しく解明されていない冷えについて、漢方医学での捉え方も含め解説。(29分)



## D1343 健康生活学 第3回 肩こり

肩こりは首筋や肩の筋肉のこわばりである。神経的なストレスや運動不足によって生じるが、頸椎の異常や胃腸疾患などの病気が原因となっていることも少なくない。ここでは単純ではないこの症状を詳しく解説し、併せて適切な対処の仕方を学ぶ。(29分)



## D1344 健康生活学 第4回 太り過ぎ

太り過ぎは40～50代の女性で22%、男性で13%程度見られる。ここでは肥満のメカニズムや怖さを学ぶ。(29分)



### D1345 健康生活学 第5回 いびき

いびきは健康な人でも睡眠時に見られるが、問題となるのはいびきと共に起こる睡眠時の無呼吸症候群である。時にはハウスダストによるアレルギーが原因ともなるこのいびきについて学ぶ。(29分)



### D1346 健康生活学 第6回 立ちくらみ・めまい

立ちくらみを中心にめまいの起こる原因、その診断と治療法、さらに日常生活上の注意点について学ぶ。(29分)



### D1347 健康生活学 第7回 もの忘れ

痴呆症（現在の認知症）についての予防法を探る。(29分)



### D1348 健康生活学 第8回 こころと健康

心と体の望ましい関係を中心に、健康の問題を考える。(29分)



### D1349 続・健康生活学 第1回 胸が痛い

突然生じる胸の痛みには、多くの病気が隠されている。例えば心筋梗塞は突然死の最大の原因で、危険を知らせる痛みに基づき早期に治療を開始すれば、障害が少なくて済む。痛みの対処法、また心筋梗塞になった場合、どうすれば生命の危険が防げるかを取り上げる。(29分)



### D1350 続・健康生活学 第2回 便秘・下痢

便秘や下痢といった便通異常は、よくあること。しかし近年、食生活の欧米化で次第に増加している大腸癌の徴候として、中高年の人の便通異常は特に注意が必要。便通異常の原因とその診断、治療法、注意点について学ぶ。(29分)



### D1351 続・健康生活学 第3回 かゆい

痒みは最もありふれた重要な自覚症状で、その程度は軽いものから耐えがたいものまで様々。診察をする場合、特に重要なことは、皮膚に発疹の見られる痒みなのかどうかということであり、その痒みの症状と適切な対処法を学ぶ。(29分)



### D1352 続・健康生活学 第4回 セキが出る

咳は本来、気道内の異物を体外に排除しようとする体の防御機能の現れであり、それ自体重要な生理現象である。咳の裏に隠された病気を学ぶ。(29分)



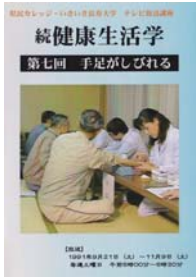
### D1353 続・健康生活学 第5回 おなかが痛い

おなかといっても、みぞおち、下腹部、わき腹などがあり、痛みの性質も断続的なものや持続的なもの、軽いものから激しいものまである。ありふれた病気から生命に関わる病気まで取り上げ、適切な対処の仕方などを学ぶ。(29分)



### D1354 続・健康生活学 第6回 腰が痛い

腰の老化は20歳を過ぎると始まり、多忙による腰へのストレス、腹の筋肉の衰えなどが誘因となり腰痛が現れる。その他、悪性の病気が原因でも腰痛が発生する場合もあるため、症状別の治療法や予防法について取り上げる。(29分)



### D1355 続・健康生活学 第7回 手足がしびれる

手足がしびれるという状態の中には、運動麻痺や知覚麻痺などがあり、その症状は様々。また大脳半球から脊髄、末梢神経に至るどの部位の障害によっても起こる。その中で脳障害、特に脳卒中による手足のしびれの原因に触れ、その予防法や治療法について学ぶ。(29分)



### D1356 続・健康生活学 第8回 特集・健康を保つ漢方の知恵

健康ブームと言われる中、健康に関する情報も過剰と思われるほど身の回りに溢れている。しかし健康の維持、増進は決して派手なものではなく、地道なものである。漢方の知恵を通して本当の健康とは何か、健康を保つためには具体的にどうすればよいかについて学ぶ。(29分)



### D1357 健康生活学 第三部 第1回 眼がかすむ

高血圧や糖尿病による眼底出血や緑内障、網膜剥離などは、失明の大きな原因となっている。このような病気による失明を防ぐにはどうしたらよいかを学ぶ。(30分)



### D1358 健康生活学 第三部 第2回 尿が出にくい

尿が出にくくなる原因やその診断法、治療法を中心に、排尿のしくみとその異常について学ぶ。(30分)



**D1359**  
**健康生活学 第三部**  
**第3回 のどが渇く(糖尿病)**  
 糖尿病とはどんな病気かを理解すると共に、糖尿病にならないための食生活や、なつてしまった時の食事療法を学ぶ。(30分)



**D1360**  
**健康生活学 第三部**  
**第4回 中高年の婦人病**  
 子宮筋腫、子宮体がん、卵巣がん、乳がんの病気に対する正しい知識を学ぶ。(30分)



**D1361**  
**健康生活学 第三部**  
**第5回 歯や歯肉の異常**  
 年をとっても健康であるために重要な歯と歯肉の異常について学ぶ。(30分)



**D1362**  
**健康生活学 第三部**  
**第6回 からだがだるい(肝臓病)**  
 肝臓病の症状や診断方法、また肝臓病の原因として最も多い肝炎ウイルスや最近日本でも増えているアルコール性肝障害を取り上げる。(29分)



**D1363**  
**健康生活学 第三部**  
**第7回 風邪ひき**  
 漢方薬による治療も含めて、風邪をめぐる様々な問題とその対策について取り上げる。(29分)



**D1364**  
**健康生活学 第三部**  
**第8回 特集・子供の病気**  
 子供によく見られる病気とその症状を学ぶ。発熱、咳、おなかの痛み、下痢などの症状を子供が訴えた時、まずどのような病気が疑われるか、どのような処置が必要かを検査の進め方や治療などと共に取り上げる。(29分)



**D1365**  
**健康生活学IV -からだの不思議-**  
**第1回 血液**  
 血液の成分のうち、血球を取り上げ、その働きと造血及び白血病と再生不良性貧血について学ぶ。(29分)



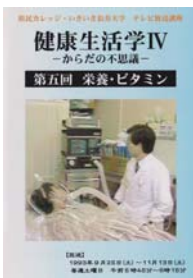
**D1366**  
**健康生活学IV -からだの不思議-**  
**第2回 免疫**  
 免疫とは何か、またその異常によって起きる病気について学ぶ。(29分)



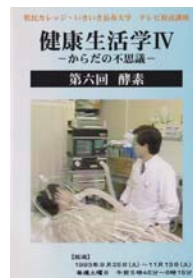
**D1367**  
**健康生活学IV -からだの不思議-**  
**第3回 ウイルス(1) 肝炎**  
 肝炎ウイルスによる病気やその感染経路、予防などを学ぶ。(29分)



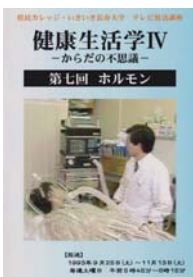
**D1368**  
**健康生活学IV -からだの不思議-**  
**第4回 ウイルス(2) エイズ**  
 エイズとは何か、その予防法や病気の特徴を学び、エイズについての正しい知識を身につける。(29分)



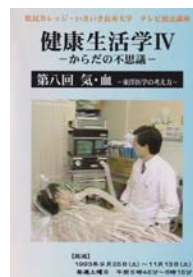
**D1369**  
**健康生活学IV -からだの不思議-**  
**第5回 栄養・ビタミン**  
 病気を予防し健康づくりに役立つ食生活のあり方を考え、食品の持つ生体調節機能、食事と関わりの深い成人病、栄養素、ビタミンと癌との関係などについて学ぶ。(29分)



**D1370**  
**健康生活学IV -からだの不思議-**  
**第6回 酵素**  
 消化器に存在する各種酵素の働きをはじめ、酵素の異常で起きる病気の発生や進行、そして病気の診断との関わりなどについて学ぶ。(29分)



**D1371**  
**健康生活学IV -からだの不思議-**  
**第7回 ホルモン**  
 パセドウ病や糖尿病などを例にとり、ホルモンについて学ぶ。(29分)



**D1372**  
**健康生活学IV -からだの不思議-**  
**第8回 気・血 -東洋医学の考え方-**  
 漢方医学における代表的な2つの病気である気虚、瘀血について学ぶ。(29分)



**D1373**  
**健康生活学V** 一からだの不思議一  
**第1回 耳**

耳というと音を聞くための器官と考えられがちだが、単に音を聞くばかりではなく、体のバランスを取る機能がある。耳の構造と機能、そして病気について学ぶ。(29分)



**D1374**  
**健康生活学V** 一からだの不思議一  
**第2回 脳**

脳は私たちの体全体を支配しているといっても過言ではない。その構造と機能を、大脳、間脳、小脳、脳幹の各部に分けて解説。また、それぞれに障害が起きた場合の症状や脳の病気について学ぶ。(29分)



**D1375**  
**健康生活学V** 一からだの不思議一  
**第3回 肺・気管支**

肺は空気中の酸素を取り込み、血液を通じて全身に送ると同時に、不要になった二酸化炭素を体外に送り出す働きをしている。肺の仕組みをはじめ、環境因子や体質などによる肺の病気について学ぶ。(29分)



**D1376**  
**健康生活学V** 一からだの不思議一  
**第4回 心臓**

心臓は体全体が必要とする血液を送り出すポンプであり、また時計のような機能も持っている。心臓にみられる成人病を中心とする病気や心臓の働きを学ぶ。(29分)



**D1377**  
**健康生活学V** 一からだの不思議一  
**第5回 胃腸**

胃腸には自律神経のネットワークが張り巡らされており、神経内分泌細胞が胃腸の運動や内腔の情報をキャッチしてホルモンを作り、胃腸の様々な活動を巧みに自動制御している。胃腸の働きに焦点をあてながら、症状の起こり方やストレスとの関係について学ぶ。(29分)



**D1378**  
**健康生活学V** 一からだの不思議一  
**第6回 泌尿器**

尿は腎臓で作られ、尿管を通して膀胱にたまり、尿道から外に排泄される。今回は特に尿の中に血液が混じっている時の病気を、泌尿器の働きと共に学ぶ。(29分)



**D1379**  
**健康生活学V** 一からだの不思議一  
**第7回 骨・関節**

私たちが日頃、文化的、生産的活動をして人間らしい社会生活を営むために、骨と関節は大切な役割を担っている。こうした骨と関節の不思議をわかりやすく紹介し、上手に長持ちさせるコツについても学ぶ。(29分)



**D1380**  
**健康生活学V** 一からだの不思議一  
**第8回 特集 和漢でみるからだの不思議**

漢方医学では生命の力を「気」と呼ぶ。「気」の働きを分担するものに「血」と「水」がある。「気・血・水」の量が保たれ、順調に循環すれば、人間は心身共に健康で天寿を全うできる。このような漢方医学を特徴づける考え方について実例を通して学ぶ。(29分)



**D1381**  
**健康生活学VI** 一家庭の医学一  
**第1回 家庭にある薬**

売薬の配置薬、薬局で買った薬、医者処方薬。家庭にあるこれら3種類の薬の特徴や使い方を中心に、身近な薬への理解を深める。(29分)



**D1382**  
**健康生活学VI** 一家庭の医学一  
**第2回 気になる脈・熱・呼吸**

健康状態を知るための最も大切な観察項目である。脈拍、体温、呼吸、血圧などを生命徴候（バイタルサイン）と言う。健康管理に役立つ観察の仕方や異常の見分け方を学ぶ。(29分)



**D1383**  
**健康生活学VI** 一家庭の医学一  
**第3回 おなかの痛み**

おなかには消化器系の臓器を主に、生殖器系、血管系そして腎臓系などの器官がある。それらの異常による激痛、鈍痛などに対処する方法について学ぶ。(29分)



**D1384**  
**健康生活学VI** 一家庭の医学一  
**第4回 皮膚の病気**

皮膚は体の表面で、知覚、経皮吸収、体温調節、分泌作用などの働きをする。内臓の不調に起因しない皮膚病について、その症状や治療法を知り、皮膚の働きを学ぶ。(29分)



**D1385**  
**健康生活学VI** 一家庭の医学一  
**第5回 目の病気**

目のかすみは、目の病気の代表的な特徴である。失明原因として糖尿病網膜症、緑内障、白内障、網膜剥離、ぶどう膜炎が挙げられる。目の病気の症状や治療法について学ぶ。(29分)



**D1386**  
**健康生活学VI** 一家庭の医学一  
**第6回 子供のために**

子供の病気の初期症状は、保護者が気づくことが多い。子供に多く見られる病気の症状を中心に、検査や治療法について学ぶ。(29分)



**D1387**  
健康生活学VI 家庭の医学—  
第7回 家庭看護

お年寄りが寝込んでしまった時に役立つ家庭看護を中心に、看護の心得や医師へのかかり方、毎日の看護のコツなどについて学ぶ。(29分)



**D1388**  
健康生活学VI 家庭の医学—  
第8回 漢方との上手な付き合い方

漢方医学では、同じ病気であってもその人の体質によって薬が違ってくる。西洋医学との関係を理解し、実際に漢方医学を選択するときの基準を学ぶ。(29分)



**D1389**  
立山 清浄への旅立ち  
第1回 立山まんだらと山岳信仰

なぜ今「まんだら」なのか、という番組の意図や8回にわたる番組の内容を紹介。絵図としての立山まんだらの種類や特徴、山岳信仰との関わりを解説。(28分)



**D1390**  
立山 清浄への旅立ち  
第2回 絵解き立山まんだら

立山信仰の布教の際に、立山まんだらを持参して絵解きをしていた当時を再現しながら、まんだらの世界観や布教について考える。(28分)



**D1391**  
立山 清浄への旅立ち  
第3回 鷹と熊

佐伯有若や有頼の開山縁起を物語風に紹介し、文学や古謡にあらわれた立山を紐解く。立山ごぜ節や謡曲「善知鳥」なども紹介。(28分)



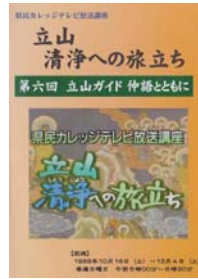
**D1392**  
立山 清浄への旅立ち  
第4回 七つの祈りの道

立山まんだらの絵解きの順に沿って、各地の旧跡に触れながら立山への禅定道を辿る。(28分)



**D1393**  
立山 清浄への旅立ち  
第5回 うば堂は見ていた

芦峯寺の布橋大灌頂を中心に布橋周辺の文化財を紹介。立山信仰の女人禁制とこれに対する女人救済について、現代との比較の中で考える。(28分)



**D1394**  
立山 清浄への旅立ち  
第6回 立山ガイド 仲語とともに

かつて立山信仰の道案内をした仲語を当時の装束で登場させ、芦峯寺から弥陀ヶ原、一の谷、室堂までの旧跡を辿る。(28分)



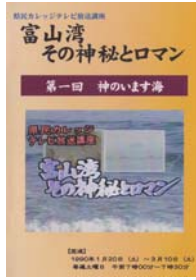
**D1395**  
立山 清浄への旅立ち  
第7回 生と死の世界

地獄谷周辺を映像で紹介しながら、立山の女人伝説、「今昔物語」の立山地獄、仏教の地獄思想などに触れ、立山まんだらの地獄絵図などを紹介。(28分)



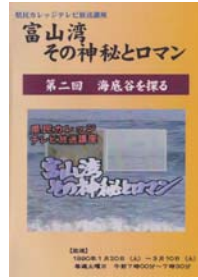
**D1396**  
立山 清浄への旅立ち  
第8回 ご来迎 その永遠なるもの

ご来迎を仰ぐ行列風景を紹介しながら、立山の極楽について考え、雷鳥や高山植物の保護、立山信仰がもたらしたもの、立山の未来像などについて考える。(28分)



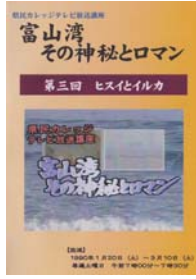
**D1397**  
富山湾 その神秘とロマン  
第1回 神のいます海

海は人々に幸を与えてくれると同時に、罪や穢れを流してくれると信じられてきた。祭りや習俗、県内の文化財を通して、富山湾の海神信仰について紐解く。(28分)



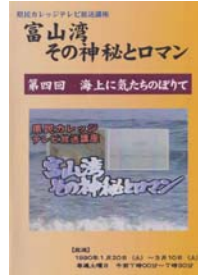
**D1398**  
富山湾 その神秘とロマン  
第2回 海底谷を探る

3000m級の飛騨山脈の裾が急に海に落ち込み、間もなく1000mもの深みに至る地形が富山湾の特徴といわれる。富山湾の成り立ちを、海底の地形や海岸線から探る。(28分)



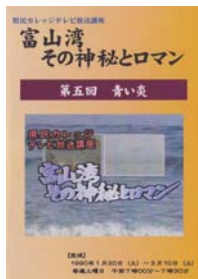
**D1399**  
富山湾 その神秘とロマン  
第3回 ヒスイとイルカ

富山湾の沿岸からは、イルカの骨や縄文時代の祭祀用遺物も出土している。その遺物などを通じて古代の海への祈りを見ていくと共に、呪術的意味を持つヒスイに触れながら縄文人の考え方を探る。(28分)



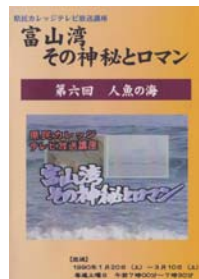
**D1400**  
富山湾 その神秘とロマン  
第4回 海上に気たちのぼりて

蜃気楼について、古書には「海上に雲のごとく気たちのぼりて、楼台、城廓の形をあらわし…」と記されている。その発生の原理を探っていく。(28分)



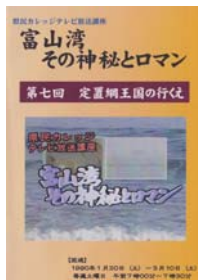
### D1401 富山湾 その神秘とロマン 第5回 青い炎

ホタルイカは富山湾の深海から渚近くまで群遊し、浜に打ち上げられ、もだえ、身をふるわせる。その様は、青い宝石が転げ回るようにも見える。ホタルイカの生態や発光現象のメカニズムに迫る。(28分)



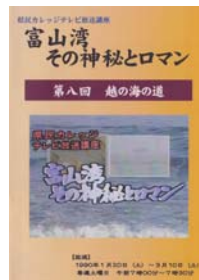
### D1402 富山湾 その神秘とロマン 第6回 人魚の海

富山湾には、深海に生息するリュウグウノツカイ、ユキフリソデウオなどの紐体類といわれる魚類がいる。その紐体類を中心に、「八百比丘尼伝説」などの人魚伝説について見ていく。(28分)



### D1403 富山湾 その神秘とロマン 第7回 定置網王国の行くえ

春にはイワシ、アジ、夏にはマグロ、秋にはカツオ、サバなどが獲れる富山湾の定置網の歴史などを振り返る。また、新しい漁法や栽培漁業にも触れ、これからの漁業について考える。(28分)



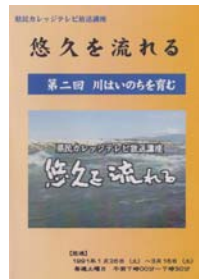
### D1404 富山湾 その神秘とロマン 第8回 越の海之道

越中は古くから、日本海の海流を通じて出雲や渤海などと交渉を持ってきた。桜谷古墳や北前船などにも触れつつ、海の北陸道として、また、国際ロードとしての富山湾について見ていく。(28分)



### D1405 悠久を流れる 第1回 こうして川は生まれた

富山の河川は氾濫を繰り返す反面、川の流れは扇状地を形成し、人々の知恵と力により用水路を生み、緑豊かな田園を出現させた。富山の河川の特徴や、誕生した背景を地形、地質を通して紹介。(28分)



### D1406 悠久を流れる 第2回 川はいのちを育む

富山の河川は急流河川として全国に知られているが、河川環境と植物や生物はどのように関わっているのだろうか。富山の河川が育んだ植物と生物を紹介。(28分)



### D1407 悠久を流れる 第3回 ~越中の川と文化~”渡る”橋

富山県には、かつて名橋奇橋として全国的に知られた橋があった。富山の急流河川が作った、これらの名橋の歴史を紹介。(28分)



### D1408 悠久を流れる 第4回 幻の滝音がこだまする ~黒部川~

黒部川は全長約 85 kmの日本屈指の急流河川で、壮大な羽状集水域とV字谷を形成し、扇頂部の愛本で一気に開口して、わが国で最も典型的な扇状地を展開する。黒部峡谷の姿と黒部川扇状地を中心に取り上げる。(28分)



### D1409 悠久を流れる 第5回 川ではない、これは滝だ ~常願寺川~

「川が氾濫しないことを常に願う」ことから名付けられた常願寺川について描く。(28分)



### D1410 悠久を流れる 第6回 砺波の散居村と庄川

庄川とその流域に広がる散居村の形成や、庄川の流送について描く。(28分)



### D1411 悠久を流れる 第7回 万葉を流れる小矢部川

富山大学教授山口博氏と二人の女子学生が、小矢部川に万葉の面影を求めて散策する。(28分)



### D1412 悠久を流れる 第8回 神通川が伝えた文化と未来

神通川が残した文化と21世紀に向けての水の展望について考える。(28分)



### D1413 道を辿る 第1回 道のはじまり

縄文の頃、道は獣を追う狩猟民族の踏み分け道であった。一方、地域を結び幹線ルートも存在した。遺跡から出土した石器、土器、装身具を通じて、富山が交流していたいくつかのルートを紹介し、道が交流から権力浸透の道へと変化していった背景を取り上げる。(28分)



### D1414 道を辿る 第2回 文学にみる北陸道

高志の道とも呼ばれた古代から、万葉集、源平盛衰記、北国紀行、奥の細道など、北陸道が登場する紀行や文学は多い。北陸道に残る文学碑を紹介しながら、当時の社会制度、風習、景観などに触れていく。(29分)



### D1415 道を辿る 第3回 武将の道

北陸道周辺には、古戦場や城、砦が数多く残っている。多くの武将が通った北陸道を、長尾四代と一向衆の戦いを中心に紹介。(28分)



### D1416 道を辿る 第4回 鱒のみち 飛騨街道

飛騨街道には、長棟、庵谷をはじめいくつもの金山があり、魚類などが富山から運ばれた。飛騨鱒と加賀藩の魚市場との関係、関所の税、運搬方法のほか、美濃東海の文化を運んだ飛騨街道の役割について見ていく。(28分)



### D1417 道を辿る 第5回 能登への道

氷見と能登を結ぶルートには、大伴家持が通った臼ヶ峰越え、中世からたびたび合戦場となり明治にはアメリカの天文学者も通った荒山往来、能登石動山信仰の道、放生津から延びる海浜道など、歴史的特色をもった道がある。荒山往来を中心に、氷見と能登の密着の歴史を紹介。(28分)



### D1418 道を辿る 第6回 峠のみち 五箇山往来

かつて城端から五箇山への道筋は、すべて峠越えの道であった。和紙、絹糸、塩硝を背負って村を出て、帰りには米や塩などをかっいで歩く峠道の果たした役割は大きい。朴峠道を取り上げ、厳しかった五箇山と平野の交流を考える。(28分)



### D1419 道を辿る 第7回 天険のみち 越信新道

越信新道は左々成政のザラ峠越えの道であり、加賀前田藩の隠し道でもあったという。明治に入って、この道を踏破したウェンストンは、雄大な北アルプスの景観に感動し、世界に紹介。今も残っているこの天険の道を紹介。(29分)



### D1420 道を辿る 第8回 未来につなぐ道

道はもともと、人が歩き、立ち止まり、コミュニケーションの場所だった。道の発達史を振り返りながら、21世紀へ向けての人と道、生活と道、産業と道、自然と道のあり方を考える。(28分)



### D1421 風をみる 風をきく 第1回 風の語るもの

昔から、越の国にはあいの風、不吹堂、風の盆など風まつわる言い習わしが多く聞かれる。目に見えない風の千変万化を気象、歴史、習慣、信仰、暮らしの文化などの視点から、富山の風が私たちにどのようなメッセージを送り続けてきたのかを探る。(28分)



### D1422 風をみる 風をきく 第2回 山の風・野の風・海の風

風は目に見えない自然現象である。富山県内の地形を見ると空気の流れやすい形の特長がわかる。あゆの風、ブリおこしなど四季の風の特長を探る。(28分)



### D1423 風をみる 風をきく 第3回 風・めぐみとわざわい

台風や突風などの風の災いは、直接的な影響を受けるだけに印象に残る。また、風のめぐみも私達の生活に大きな影響を与えている。風の持つ2つの不思議な顔と、私たちの生活との関わりについて考える。(28分)



### D1424 風をみる 風をきく 第4回 風・祭りと祈り

風は目に見えないもの故に、人知を越えたものとして祈りの対象となっていた。見えないものが持つ破壊力への畏怖の念は人々に「風神」を想起させ、これに祈りを捧げる「祭り」が行われてきた。風と祭りについて歴史を踏まえながら考える。(28分)



### D1425 風をみる 風をきく 第5回 くらしの中の風

私たちの住まいの中でも重要な風。宇奈月町の烏帽子山荘を見ながら、風が私たちの日常生活に及ぼす影響について考える。(28分)



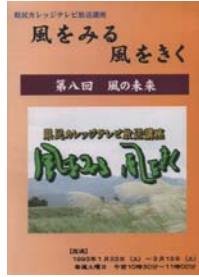
### D1426 風をみる 風をきく 第6回 風が創るころの美

風と文学という視点から、風が生み出すところの風景、風が織りなす心の美を探る。(28分)



### D1427 風をみる 風をきく 第7回 風とあそび

パラグライダー、凧揚げ、ウィンドサーフィンなど、見る事ができない風をとことん探り、とことん遊ぶ人々を紹介。(28分)



### D1428 風をみる 風をきく 第8回 風の未来

私たちの生活の中で一体どんなふうには風は見えるのか、あるいは聞こえるのか。風の姿を見、風の音に素直に耳を傾け、無限に広がる風の未来に思いを巡らせる。(28分)



**D1429**  
とやまに祭りありて  
第1回 鉾留光る  
～築山と曳山の祭り～

祭りの姿を築山や曳山を通して捉え、その由来を辿りながら、郷土色や庶民文化交流の道を探り、近年の新しい祭りに込められた現代人の心に迫る。(28分)



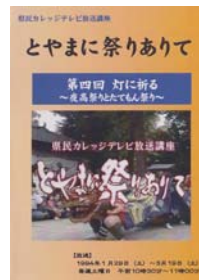
**D1430**  
とやまに祭りありて  
第2回 笛や太鼓が野づらをわたる  
～金蔵獅子や百足獅子～

祭りは神仏や自然への祈りと感謝の表現と言われている。県内にも多くの祭りがあるが、今回は獅子舞の日本への伝来や越中の獅子舞について紹介。(28分)



**D1431**  
とやまに祭りありて  
第3回 おさな子は神々の使い  
～稚児舞にみる神仏混淆～

稚児舞の舞い手はまだ世の中の汚れを吸収していない清浄な魂の持ち主とみなされた少年少女。「清浄なところ」に対する情景を今に守り伝えている稚児舞。性格成立、そして県内の稚児舞の様子などを紹介。(28分)



**D1432**  
とやまに祭りありて  
第4回 灯に祈る  
～夜高祭りとたてもん祭り～

街灯のなかった時代、夜に行われる祭りの灯りは幻想的であり、太鼓や笛の響きは人々を興奮させ、その印象は強烈だった。今回は灯りの祭りとして、福野の夜高祭りと魚津のたてもん祭りを紹介。(28分)



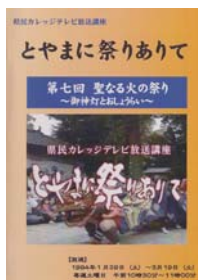
**D1433**  
とやまに祭りありて  
第5回 えべっさんがござった  
～海の祭り～

七福神の一人であるえびす神は、漁業の神として古くから信仰を集めてきた。海辺の人々はえびす神を招いて、豊漁、海上の安全を祈願する祭りを行う。今回は県内の海の祭りを紹介。(28分)



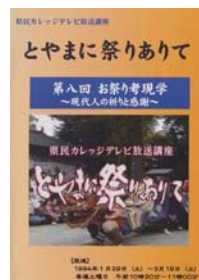
**D1434**  
とやまに祭りありて  
第6回 龍神さまはきまぐれや  
～水の祭り～

県内の多くの河川流域では昔から川の水による被害が多いことから、特色ある水神祭り、水神信仰が発達した。水神祭祀、水神信仰や「流す祭り」も含め、広く県下の水に関わる祭りを紹介。(28分)



**D1435**  
とやまに祭りありて  
第7回 聖なる火の祭り  
～御神灯とおしょうらい～

人間の生活を清めるために最も用いられてきた火。神を迎えるための火。また、祖先を迎え、送るための火。昔から深く人間と関わってきた、火についてを改めて考える。(28分)



**D1436**  
とやまに祭りありて  
第8回 お祭り考現学  
～現代人の祈りと感謝～

催事のことを近年ではイベントという。広い意味では宗教や政治活動まで含まれるが、今回は地域のイベントを中心に、イベントとは何かを考えていく。(28分)



**D1437**  
とやま 食の風土記  
第1回 キトキトの味  
～魚と人の出会い～

富山湾の魚は美味しいと言われる。それは富山湾の地形に要因があり、この海の恵みが県民の食生活を支えてきた。いろんな漁法や食べ方を生みだし、富山の食文化を育み継承してきた食風土を紹介。(28分)



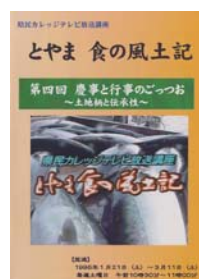
**D1438**  
とやま 食の風土記  
第2回 農家の知恵  
～田畑産物の完全利用～

小作農家は地主に年貢米を納め、飯米にも事欠いたことから、屑米、里芋や季節野菜などを利用してきた。素材を粗末にすることなく無駄なく食べる工夫をし、限られた環境の中で豊かに生きるための知恵と技が培われてきた。そうした今に伝わる農家の食文化を紹介。(28分)



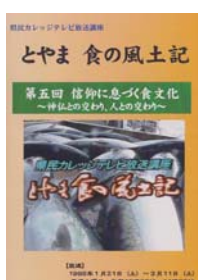
**D1439**  
とやま 食の風土記  
第3回 山村のくらしと味  
～五箇山にみる食の伝統～

県下の代表的な山村である五箇山。水田は少ないが自然が豊かであるだけに、米のみに頼らない多様な食生活が生まれた山村の食文化を紹介。(28分)



**D1440**  
とやま 食の風土記  
第4回 慶事と行事のごつつお  
～土地柄と伝承性～

慶事、特に婚姻、産育と年祝いや年中行事の土地柄による違い、伝承性について紹介。(28分)



**D1441**  
とやま 食の風土記  
第5回 信仰に息づく食文化  
～神仏との交わり、人との交わり～

富山県は寺や神社を大切にするなど、信仰心が非常に篤く、信仰には食物が介在することが多い。その中で受け継がれている食物を中心に富山の人々の生活を探る。(28分)



**D1442**  
とやま 食の風土記  
第6回 バタバタ茶とみそかんぱ  
～集落の知恵と食文化～

古くからお茶を飲むと言う習慣を通し、村人は連帯意識と和を大切にしてきた。また、農産物の豊作を神仏に祈願したり、感謝の気持ちを込めて供物をしたりする、ご馳走の食文化の伝承を紹介。(28分)

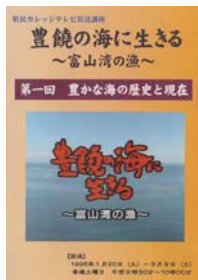




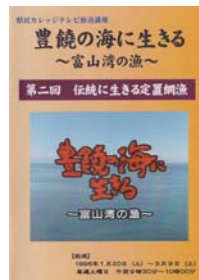
**D1443**  
**とやま 食の風土記**  
**第7回 見直される民俗食の味**  
 ～古き良き伝統の上に～  
 四季折々の幸に恵まれた豊かな食生活、風土と人々がとけ合う伝統料理に学ぶことが多い。ヘルシー、ナウイ料理、子どもの成人病予防食などと言われて見直されつつある民俗食を紹介。(28分)



**D1444**  
**とやま 食の風土記**  
**第8回 とやまの食文化**  
 ～その背景の風土と社会～  
 農村、漁村、山村といった地域ごとの特色、年中行事や信仰との関わり、特定の地域や家庭に伝わる独特の料理など多方面から探りながら、とやまの食文化を育んだ風土と社会について考える。(29分)



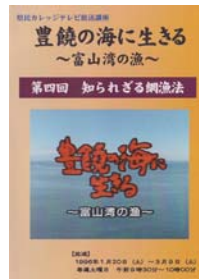
**D1445**  
**豊饒の海に生きる ～富山湾の漁～**  
**第1回 豊かな海の歴史と現在**  
 古代人と食文化、わが国の漁業の歴史、その中で富山の漁業とその将来性、要点について描く。(28分)



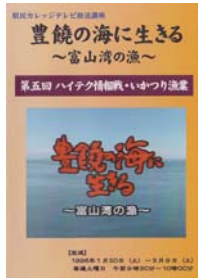
**D1446**  
**豊饒の海に生きる ～富山湾の漁～**  
**第2回 伝統に生きる定置網漁**  
 15世紀後半とされる富山湾定置網漁業の起源からの改良の歴史、そして現在の大型定置網や魚種を定めた定置網の仕組みを紹介。(28分)



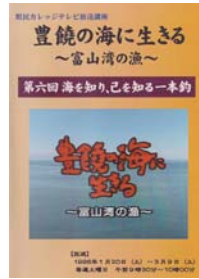
**D1447**  
**豊饒の海に生きる ～富山湾の漁～**  
**第3回 深海を曳く富山の底曳網**  
 富山湾の地形を考慮した底曳網の操業や漁具、漁法や漁場選択の工夫のほか、高級魚を捕まえる刺網漁について紹介。(28分)



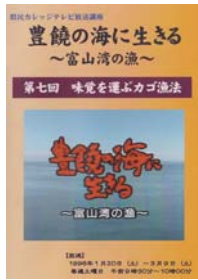
**D1448**  
**豊饒の海に生きる ～富山湾の漁～**  
**第4回 知られざる網漁法**  
 八そう張網や四そう張網による漁法とその消長及び魚津や氷見での操業の様子を紹介。(28分)



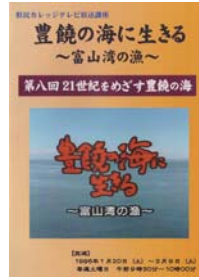
**D1449**  
**豊饒の海に生きる ～富山湾の漁～**  
**第5回 ハイテク情報戦・いかつり漁業**  
 いかつり漁業について、資源分布から沿岸及び沖合漁場の開発、船団の進歩や漁具の改良などについて紹介。(28分)



**D1450**  
**豊饒の海に生きる ～富山湾の漁～**  
**第6回 海を知り、己を知る一本釣**  
 タチウオの一本釣、フクラギ漬漁業、オイボ一本釣漁業の様子を紹介。(28分)



**D1451**  
**豊饒の海に生きる ～富山湾の漁～**  
**第7回 味覚を運ぶカゴ漁法**  
 カゴ漁法の歴史やばいかゴ漁法、かにカゴ漁法、えびカゴ漁法にかけた漁師たちの技と知恵の数々を紹介。(28分)



**D1452**  
**豊饒の海に生きる ～富山湾の漁～**  
**第8回 21世紀をめざす豊饒の海**  
 日本の水産物需給の現状と富山県の漁業生産の現状や、つくり育てる漁業など新たな試みを紹介し、未来の富山湾の水産業を考える。(28分)



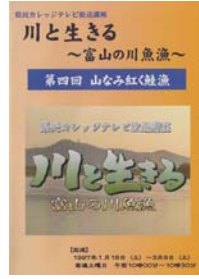
**D1453**  
**川と生きる ～富山の川魚漁～**  
**第1回 越中の川魚漁**  
 史料に見る最古の越中川魚は鮎。万葉集には鮎の鵜漁、延喜式には鮭加工品について記されている。岩魚の宝庫である黒部川、鮎や鱒寿司などの名産品を生み出した神通川など、川と人の歴史を紹介。(28分)



**D1454**  
**川と生きる ～富山の川魚漁～**  
**第2回 春を告げるサクラマス漁**  
 春の使者サクラマスは鱒寿司の原料である。産卵から成長までの生態、マスとヤマメの違い、鱒魚の実態(流し網、流し刺網、投網)、ダムによる河川の変化を紹介。(28分)



**D1455**  
**川と生きる ～富山の川魚漁～**  
**第3回 初夏の香り鮎漁**  
 毛バリや大食ゆえのナワバリ争いを利用した友釣り漁法、天然鮎に加え湖産鮎、人工鮎までを釣り人の感性から紹介し、鮎漁を通して清流の重要性を解く。(28分)



**D1456**  
**川と生きる ～富山の川魚漁～**  
**第4回 山なみ紅く鮭漁**  
 鮭の種類や分布、生態、母川回帰の謎、鮭料理、そして漁法(ヤナ、投網、小屋掛けオトリ投網、押し網、流し網)などを紹介。(28分)



**D1457**  
**川と生きる ~富山の川魚漁~**  
**第5回 渓流を釣る、岩魚・山女漁**  
 岩魚釣り（源流や本流での釣り、エサ釣りと毛バリ・ルアー釣り）と技術的には格段に難しい山女釣りを紹介。（28分）



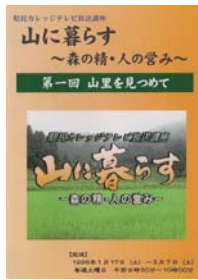
**D1458**  
**川と生きる ~富山の川魚漁~**  
**第6回 幼き日々の思い出・鮎漁**  
 身近な鮎と人々との関わり、鮎釣りの楽しさと衰退する鮎漁、カルシウム豊富な鮎料理、そして富山の鮎の種類について解説。（28分）



**D1459**  
**川と生きる ~富山の川魚漁~**  
**第7回 万葉の流れとともに**  
 小矢部川の川漁師の一年を追う。四季を通じてのウグイ漁、三味線箱を使ったゴリ漁、夏の鮎漁、ナマズの延縄漁、冬の鮭漁、モクズガニの袋網漁を紹介。（28分）



**D1460**  
**川と生きる ~富山の川魚漁~**  
**第8回 川よ蘇れ**  
 川と人そして魚の年代別漁獲量の変化、川の生態系と魚の関わり、川の自然消失と魚の減少、そして川の自然回復のための方策を解説。（28分）



**D1461**  
**山に暮らす ~森の精・人の営み~**  
**第1回 山里を見つめて**  
 高度成長と共に過疎化が進み、経済発展に飲み込まれてしまった富山の山村。山里の厳しい生活の中で育まれてきた、自然と共に暮らす技術と知恵を考える。（28分）



**D1462**  
**山に暮らす ~森の精・人の営み~**  
**第2回 山菜と山村の食文化**  
 雪による保温作用と豊かな雪解け水に育まれ富山の山菜は格別に瑞々しい。朝日岳麓の蛭谷を訪ね、山の恵みを大切に守り、有効に活用してきた人々の知恵を紹介。（28分）



**D1463**  
**山に暮らす ~森の精・人の営み~**  
**第3回 里山に炭焼くけむり ~富山県の森林利用~**  
 里山の木々は、その特性に合わせて生活に利用されてきた。受け継がれてきた先人の知恵、その伝承が今、途絶えようとしている。立山町目桑の炭焼きにそれを見る。（28分）



**D1464**  
**山に暮らす ~森の精・人の営み~**  
**第4回 富山の狩猟民俗**  
 冬眠中の熊を狩る穴熊猟を紹介。熊を山からの授かりものとし、畏怖と感謝を込めて猟をする芦峯寺の猟師たちを通して、自然の一部としての人の営みを考える。（28分）



**D1465**  
**山に暮らす ~森の精・人の営み~**  
**第5回 紙漉き、養蚕、そして...**  
 かつて山村の重要産業だった紙漉きと養蚕。養蚕が消えようとしているのに対し、伝統工芸品として再認識されつつある和紙…。その営みの中に様々な共生を考える。（28分）



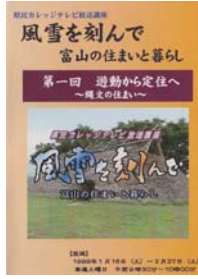
**D1466**  
**山に暮らす ~森の精・人の営み~**  
**第6回 里山の獣たち**  
 里山は、県内に生息する獣たちの主要な生活圏。しかし過疎化、林道整備などでその変容は著しい。人と獣が関わりあう場である豊かな里山を、どのように未来へ残していくかを問う。（28分）



**D1467**  
**山に暮らす ~森の精・人の営み~**  
**第7回 山の民の祈り**  
 「山の神」信仰は、厳しい自然と対峙して山に暮らす人々の生活の拠りどころである。様々な形で里人にも広がり、生産と結びついた。自然との心の通わせ方を振り返る。（28分）



**D1468**  
**山に暮らす ~森の精・人の営み~**  
**第8回 山村への郷愁とこれから**  
 訪れる人々が郷愁を感じる山村の生活。受け継がれてきた技術と知識の中に、これからの自然との共生の時代をどう生きていくかのヒントを見出すことができる。（28分）



**D1469**  
**風雪を刻んで 富山の住まいと暮らし**  
**第1回 遊動から定住へ ~縄文の住まい~**  
 桜町遺跡の発掘などで明らかになった縄文の住居は様々な形態を持ち、決して「原始」ではない。縄文時代以来の伝統の上に現代の暮らしがあることを見直していく。（28分）



**D1470**  
**風雪を刻んで 富山の住まいと暮らし**  
**第2回 農村の住まい**  
 県内に残る代表的な農家の住まいは、実用の追求から生まれ、地域によってそれぞれ特徴がある。屋敷林に囲まれ、自然と調和した伝統的なシステムを検証。（28分）



**D1471**  
**風雪を刻んで 富山の住まいと暮らし**  
**第3回 富山湾の恵み 海沿いの家**

富山湾の海の幸や海運によって富を築いた人々。海に生きた彼らは、その誇りと実用の調和から住まいを工夫した。江戸期に最高峰に達したといわれる日本建築の粋を見る。(28分)



**D1472**  
**風雪を刻んで 富山の住まいと暮らし**  
**第4回 町家とその町並み**

近世には城下、港、宿場など各地に町が発達し、町家の様式化、類型化が進んだ。町家の集合体として残る県内の主な町並みを訪ね、代表的町家を見る。(28分)



**D1473**  
**風雪を刻んで 富山の住まいと暮らし**  
**第5回 合掌づくり再発見 ~世界遺産への道~**

秘境五箇山にあり、大家族の生活と労働、生産活動との両立のために発達した合掌づくり。建物構造だけでなく、共同体における機能、維持管理などの面から見る。(28分)



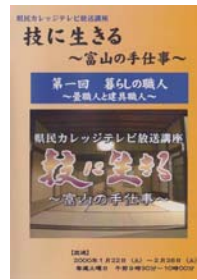
**D1474**  
**風雪を刻んで 富山の住まいと暮らし**  
**第6回 富山の近代建築史**

文明開化の中、新制度を機能させるため西洋風建築が作られた。それを可能にしたのは日本建築を支えた職人たちの技術。明治~昭和初期の代表的建築を訪ねる。(28分)



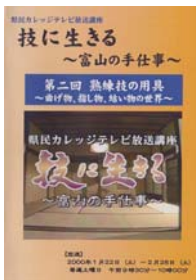
**D1475**  
**風雪を刻んで 富山の住まいと暮らし**  
**第7回 住まいの歩みとこれから**

地方固有の建築様式や住まいの文化が都市化の中で失われ、住居と住まい方のアンバランスが生じている。省エネやりサイクル、福祉などと住まいのあり方を考える。(28分)



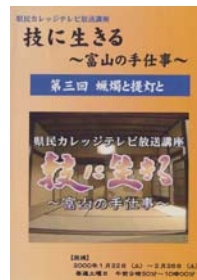
**D1476**  
**技に生きる ~富山の手仕事~**  
**第1回 暮らしの職人 ~畳職人と建具職人~**

部屋の格を左右する建具と畳。臍組のみで釘を全く使わない精緻な建具組立、稟1本にもこだわり、部屋に合わせた寸法割付で形を決める畳表張りの熟練の技を紹介。(28分)



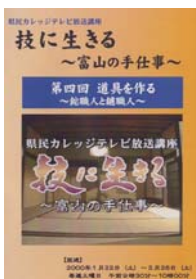
**D1477**  
**技に生きる ~富山の手仕事~**  
**第2回 熟練技の用具 ~曲げ物、指し物、結び物の世界~**

部材と部材の接合が命の桶や樽、筆筒や道具箱。専用の特殊な多種類の工具を駆使し、使い手を思いやる作り手の心意気と共にその「正直」な技を紹介。(28分)



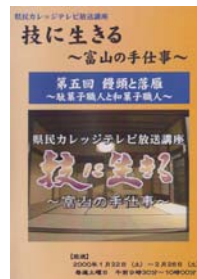
**D1478**  
**技に生きる ~富山の手仕事~**  
**第3回 蝋燭と提灯と**

真宗王国富山に脈々と伝えられる和蝋燭作りと祭りの夜を彩る提灯の制作。職人夫婦の絶妙な作業分担で仕上げられる「手慣れた芸」を紹介。(28分)



**D1479**  
**技に生きる ~富山の手仕事~**  
**第4回 道具を作る ~鉦職人と鑪職人~**

林業関係者間で有名な泊鉦と高岡銅器の仕上げを支える鑪。焼き入れの瞬間に工具としての生命を吹き込む熟練の目、至芸の域に達した二人の仕事ぶりを紹介。(28分)



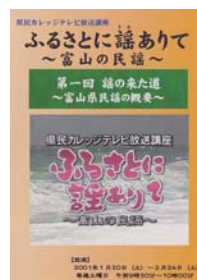
**D1480**  
**技に生きる ~富山の手仕事~**  
**第5回 饅頭と落雁 ~駄菓子職人と和菓子職人~**

朔日饅頭として200年の伝統を持つ酒饅頭。160年の伝統の技で、木型を操り和三盆を使って華麗に作り出される落雁。広く愛されてきた二つの菓子を紹介。(28分)



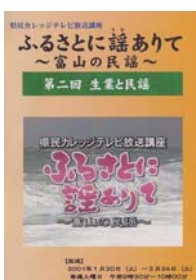
**D1481**  
**技に生きる ~富山の手仕事~**  
**第6回 農家の手仕事 ~菅笠作りとソウケ作り~**

台所の必需品だったソウケと民芸品として広がりを見せている菅笠は、農閑期に農民たちの手で編まれてきた。氷見のソウケ作りと福岡の菅笠作りを紹介。(28分)



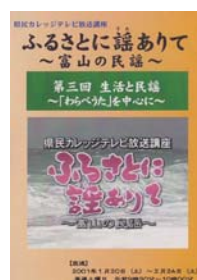
**D1482**  
**ふるさとに謡ありて ~富山の民謡~**  
**第1回 謡の来た道 ~富山県民謡の概要~**

日本民謡の宝庫といわれる富山県。その発生と伝承、伝播、交流と変遷、多様な音楽的特性により県内に残る民謡のあらましを解説。(28分)



**D1483**  
**ふるさとに謡ありて ~富山の民謡~**  
**第2回 生業と民謡**

温暖な日本の気候風土の中で人々は自然の恵みを受けながら様々な生業を営み、その中から唄を生み出してきた。立山町目桑の「目桑ちりめん節」や高岡市金屋の「やがえふ」など、県内に伝承されてきた民謡や仕事唄を紹介。(25分)



**D1484**  
**ふるさとに謡ありて ~富山の民謡~**  
**第3回 生活と民謡 ~「わらべうた」を中心に~**

手合わせや指遊びは、今も子どもたちの遊びの中に生きている。遊びの仲間意識を高めるうた、季節のうた、子守うたなどから民謡との接点と役割を考える。(28分)



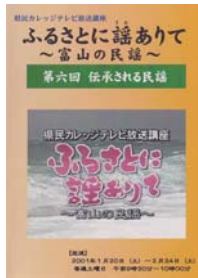
### D1485 ふるさとに謡ありて ~富山の民謡~ 第4回 信仰と民謡

人々の生活の中に永く息づいてきた素朴な信仰。節目節目に皆が集い、祈りや願い、感謝が踊りとなりうたとなって受け継がれてきた。その民謡から富山の民衆の気質を考える。(28分)



### D1486 ふるさとに謡ありて ~富山の民謡~ 第5回 民謡と方言

越中民謡の大半は地元発生的なものではなく、海路、陸路を通じてもたらされたものといわれる。相手を温かく包み込む富山の方言を民謡の中に探る。(28分)



### D1487 ふるさとに謡ありて ~富山の民謡~ 第6回 伝承される民謡

本来、庶民の日常を映し、その時代の若者に支えられていた民謡。それは当然、時と共に変化してきた。民謡伝承の本質を考え、次代への期待を語る。(28分)



### D1488 越中売薬のころと知恵 第1回 「先用後利」の大事業

小藩の財政危機を救う切り札となった富山売薬の特色、商圏や原料ルート、薬効の維持に重きを置いた経営管理など官民一体となった産業振興の概要を追う。(28分)



### D1489 越中売薬のころと知恵 第2回 商品は信用と情報

進物だけでなく、顧客に最新の文化、生活情報を伝え、読み書き算盤を教え、種籾や蚕種、農法まで伝えて信用を勝ち得た売薬たちの「先用後利」の実践に迫る。(28分)



### D1490 越中売薬のころと知恵 第3回 商売は「人」なり

売薬を支えた信用、その基本となった「人」の育成、算術を重視した当時の寺子屋教育から売薬の専門知識を支えた近代の薬学校まで、教育から売薬発展に迫る。(28分)



### D1491 越中売薬のころと知恵 第4回 売薬は文化を運ぶ

売薬を支えた「進物」の魅力。代表的な錦絵版画が果たした役目、売薬が伝えた富山の文化、そして売薬と共に発展したパッケージデザインについて検証。(28分)



### D1492 越中売薬のころと知恵 第5回 資本が近代を拓く

明治に入り、西洋薬の信奉、印紙税などに脅かされつつもそれを乗り越え、蓄積した資本を金融や電力などに生かし、近代工業の礎を築いた積極進取の取り組みを追う。(28分)



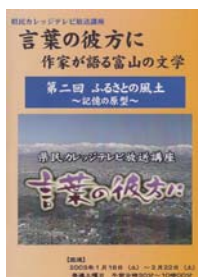
### D1493 越中売薬のころと知恵 第6回 受け継がれる売薬理念

近代工業化、現地居住や企業化など多様化する売薬の世界に、勤勉、正直、礼儀正しさなど人としての有り様を磨いて、個々の顧客に対応してきたモラルの継承を見る。(28分)



### D1494 言葉の彼方に 作家が語る富山の文学 第1回 叙景と抒情 ~万葉集と家持~

大伴家持が万葉集を通して日本文学史に果たした貢献を高く評価する詩人、大岡信さんと共に歌人と編者の両面から家持像を探り、現代もなお読み継がれている万葉集の魅力に迫る。(28分)



### D1495 言葉の彼方に 作家が語る富山の文学 第2回 ふるさとの風土 ~記憶の原型~

「男たちの大和」で新田次郎賞を受賞するなど、近年はノンフィクション部門で高い評価を得ている辺見じゅんさんと共に、立山や黒部などの厳しい自然によって生まれた人間ドラマにスポットを当て、心の風土との絆を考える。(28分)



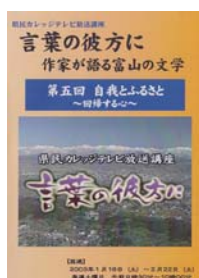
### D1496 言葉の彼方に 作家が語る富山の文学 第3回 家とふるさと ~癒される心~

かつて暮らした高岡を舞台にした小説「青桐」で、封建的な人間関係の中で自己再生を探ろうとした女性を描き、芥川賞を受賞した木崎さと子さん。木崎さんと共に、文学にとっての家、家族、ふるさとの意味を考える。(28分)



### D1497 言葉の彼方に 作家が語る富山の文学 第4回 ふるさとの祈り ~いのちを見つめて~

死体を清め納棺する納棺夫の日常を自伝的に描き、人間の死を真正面から取り上げた「納棺夫日記」。著者の青木新門さんと共に、文学にとっての、永遠のテーマである「死」を通して「いのち」を見つめる。(28分)



### D1498 言葉の彼方に 作家が語る富山の文学 第5回 自我とふるさと ~帰帰する心~

芦峯寺の実家から旧制富山高校に通った文学評論家佐伯彰一さんと共に、富山出身及びゆかりのある作家たちの独自の自己形成に大きな影を落としている「自分のルーツとしてのふるさと」に迫る。(28分)



**D1499**  
**言葉の彼方に 作家が語る富山の文学**  
**第6回 作家の原風景 ～文学の原点～**  
 少年期に1年間、富山で過ごした時の出逢いを、いたち川の風景に血肉化した「螢川」で芥川賞を受賞した宮本輝さん。宮本さんと共に、文学の原点を成す作家自身の原風景に迫る。(28分)



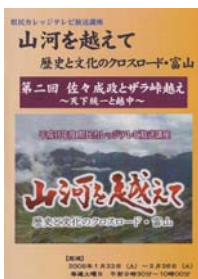
**D1501**  
**遙かなる記憶 ～考古学が語る富山～**  
**第2回 そしてふるさとが生まれた ～森の民 縄文人～**  
 1988年に始まった小矢部市桜町遺跡の発掘調査は、縄文時代の認識を大きく塗り替えるものであった。俳優の苅谷俊介さんが、調査を担当した伊藤隆三さんと共に、明らかになった縄文の世界を辿る。(29分)



**D1503**  
**遙かなる記憶～考古学が語る富山～**  
**第4回 いのち輝く翠・ヒスイ ～日本海を巡る海の道～**  
 大正7年に氷見市で朝日貝塚が発見され、ヒスイの大珠が出土した。俳優の苅谷俊介さんが、縄文時代のヒスイ研究で知られる富山市埋蔵文化財センターの藤田富士夫さんと共に、縄文人が心の拠り所としたヒスイに迫る。(28分)



**D1505**  
**遙かなる記憶 ～考古学が語る富山～**  
**第6回 祈りの源流 ～立山信仰成立前夜～**  
 立山が開山して1300年余り、信仰は形を変えながらもその根底において自然への恐れと祈りという原始的な信仰形態を留めている。俳優の苅谷俊介さんが立山信仰の成立を通して日本人の根底にある祈りの源流を探る。(28分)



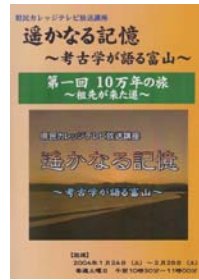
**D1507**  
**山河を越えて 歴史と文化のクロスロード・富山**  
**第2回 佐々成政とザラ峠越え ～天下統一と越中～**  
 戦国時代、越中を治めていた武将、佐々成政が厳冬の北アルプスを越えていったというザラ峠越えを、俳優の苅谷俊介さんが紹介。(28分)



**D1509**  
**山河を越えて 歴史と文化のクロスロード・富山**  
**第4回 芭蕉は何を見たか ～近世文人たちの交流～**  
 1689年5月、松尾芭蕉は俳諧の新境地を開拓するため、「奥の細道」の旅へ出発した。俳優の苅谷俊介さんが芭蕉が辿った北国街道を散策しながら、彼はこの地に何を残したのか、どのような人々と触れ合ったのかを考える。(28分)



**D1511**  
**山河を越えて 歴史と文化のクロスロード・富山**  
**第6回 芸術復興と疎開文化人 ～文化の定着と展開～**  
 版画家、棟方志功が昭和20年に戦争疎開してきた富山県南砺市福光。彼が残した足跡を辿りながら、彼の作家活動を支えた人々を俳優の苅谷俊介さんが紹介。(28分)



**D1500**  
**遙かなる記憶 ～考古学が語る富山～**  
**第1回 10万年の旅 ～祖先が来た道～**  
 大地に眠る過去の遺物から歴史の謎を解き明かす考古学。県内各地の遺跡からは、先人たちの暮らしを浮き彫りにする様々な出土品が発掘されている。俳優の苅谷俊介さんが、考古学の原点からふるさと富山の歴史ロマンに迫る。(28分)



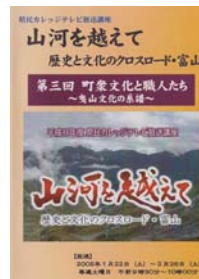
**D1502**  
**遙かなる記憶 ～考古学が語る富山～**  
**第3回 森と水の大地に生きる ～縄文の技と美～**  
 俳優の苅谷俊介さんが、朝日町の境A遺跡から出土した石器や土器が収蔵されている富山県埋蔵文化財センターを訪ね、縄文人の技と美を探る。(28分)



**D1504**  
**遙かなる記憶 ～考古学が語る富山～**  
**第5回 そして国が生まれた ～倭国大乱と柳田布尾山古墳～**  
 俳優の苅谷俊介さんが「環日本海」をキーワードに、研究者と共に氷見市の柳田布尾山古墳などを訪ね、大地に眠る過去の遺物から先人たちの暮らしを解き明かす。(28分)



**D1506**  
**山河を越えて 歴史と文化のクロスロード・富山**  
**第1回 室町將軍と絵 ～足利義材と放生津城～**  
 今からおよそ500年前、室町幕府10代將軍足利義材は放生津に幕府を作った。義材と関係が深いと言われる宗教絵画が八尾町の山寺に存在する。俳優の苅谷俊介さんが義材の数奇な運命を辿りながら、宗教絵画の謎に迫る。(28分)



**D1508**  
**山河を越えて 歴史と文化のクロスロード・富山**  
**第3回 町衆文化と職人たち ～曳山文化の系譜～**  
 豪華絢爛な山車で町中を曳き回す、町人文化の曳山祭りは日本の伝統文化といえる。俳優の苅谷俊介さんが富山短期大学の陶智子さんと一緒に新湊の曳山祭りを通して、富山県の曳山文化を考える。(28分)



**D1510**  
**山河を越えて 歴史と文化のクロスロード・富山**  
**第5回 近代の先覚者たち ～環日本海を夢見た男～**  
 明治維新の困難期に地方の自立を願った、越中近代化の父、藤井能三。俳優の苅谷俊介さんが、藤井能三を通して、越中の近代化を確立した先覚者たちの足跡を辿る。(28分)



**D1512**  
**大地からの贈り物 ～富山の自然・ヒト・共生～**  
**第1回 里山は語る**  
 俳優の黒部進さんが、富山大学元教授の長井真隆さんと共に、里山を通して人と生き物との共生を探る。(28分)



**D1513**  
**大地からの贈り物 ~富山の自然・ヒト・共生~**  
**第2回 農村をたずねて**

俳優の黒部進さんが、富山県昆虫同好会会長で長年昆虫の生態について研究に取り組んできた常楽武男さんと共に、里山と密接な関わりのある農村に住む生き物との共生を探る。(28分)



**D1514**  
**大地からの贈り物 ~富山の自然・ヒト・共生~**  
**第3回 水の流れに寄せて**

俳優の黒部進さんが、富山大学元教授で淡水魚をはじめ水生生物の研究が専門の田中晋さんと共に、水の中に住む生き物との共生を考える。(28分)



**D1515**  
**大地からの贈り物 ~富山の自然・ヒト・共生~**  
**第4回 都市の中の息吹**

俳優の黒部進さんが、富山県自然博物館ねいの里初代館長の林梅夫さんと共に、私たちの一番身近な都市に住む生き物との共生を考える。(28分)



**D1516**  
**大地からの贈り物 ~富山の自然・ヒト・共生~**  
**第5回 今、できること**

俳優の黒部進さんが、富山県ナチュラリスト協会元会長の菊川茂さんと立山登山をしながら、生き物との共生を探る。(28分)



**D0263**  
**大地からの贈り物 第1回~第5回**

平成17年度のカレッジテレビ放送講座「大地からの贈り物」の全5回をまとめて収録。(D1512 ~ D1516) (140分)